

■10月の活動

～国内事業（国内誘致・修学旅行誘致・情報発信）～

国内誘致部

○東海しんきんビジネスフェア2022への出展

10月13日（木）、「ポートメッセなごや」において、東海地区信用金庫の取引先をはじめ全国の信用金庫取引先、約380社が出展するビジネスフェアが開催され当連盟も出展しました。

たちばな信用金庫、菓秀苑森長とともに開業後間もない西九州新幹線をメインに観光PRを行い、観光はもとよりビジネスでの利用を呼びかけました。



ビジネスフェア2022 長崎県ブース

○大阪駅「鉄道の日」イベントへの参加

10月14日（金）～15日（土）の2日間、大阪駅においてJR西日本主催の「鉄道開業150周年記念フェア」が開催されました。

その中で佐賀県観光連盟、佐賀・長崎デスティネーションキャンペーン事務局とともに連携して観光PRを行いました。

イベントステージでは、両県のゆるキャラも出演し、西九州新幹線や佐賀・長崎デスティネーションキャンペーンのPR、クイズ大会を行うとともに、会場内でパンフレットのサンプリングを行いました。会場には多数の来場があり、大いに盛り上がりました。



佐賀県「壺侍（つぼざむらい）」と 長崎県「がんばくん」

○南九州セールス、阪急交通社商談会への参加

10月24日（月）～25日（火）の2日間、宮崎・鹿児島市内の旅行会社へ、セールスを実施しました。

地場の旅行会社を中心に、宮崎市内6社、鹿児島市内5社に対し当連盟が実施する「教育旅行特別支援金」と「南九州発着旅行商品造成支援」についての案内を行い、各社の現状などを伺いました。

全国旅行支援の開始により各社とも業務がひっ迫しているが、観光客はコロナ禍前の状況に戻りつつあるとのことで、同支援終了後も引き続き本県へ多くのお客様を送客いただけるよう協力をお願いしました。

また、10月26日（水）、阪急交通社国内旅行推進協会九州支部主催の商談会に参加し、関東・関西・九州など9地区の担当者と商談・意見交換を行いました。

同社は「しま旅滞在促進事業」を活用して、本県離島に多くのお客様を送客していただいております。全国旅行支援と併せて、より一層注力していただくよう協力をお願いしました。

情報企画・フィルムコミッション

○「長崎しま旅わくわく乗船券」プロモーションを開始

昨年度は、新型コロナウイルスの影響により販売を休止していた「長崎しま旅わくわく乗船券」を、10月11日（火）から販売を再開しました。

販売開始に伴い、今回は大人の親子旅をコンセプトにしたビジュアルで、パンフレット・ポスター、CM等を制作し、配布と県内テレビ局での放映を行っているほか、テレビ番組を活用した島の魅力発信、北部九州を中心とするデジタルプロモーション等を実施しております。

パンフレットは、各航路ターミナルのほか、県内の若竹丸14店舗、ひぐちグループ飲食店・遊興店24店舗、長崎と福岡のドコモショップ11店舗、福岡トヨタ30店舗等にて配付・設置しております。

また、「長崎しま旅わくわく乗船券」のTVCMは、県内のテレビ局で放映のほか、YouTube「長崎県観光連盟公式チャンネル」、InstagramやFacebook、Twitterにおいて広告配信しておりますので、SNSでの拡散等ご協力をお願いします。

※対象市町：対馬市、壱岐市、五島市、
新上五島町、小値賀町、佐世保市宇久町

※ながさき旅ネット「長崎しま旅」

<https://www.nagasaki-tabinet.com/islands>

※ながさき旅ネット「長崎しま旅わくわく乗船券」

https://www.nagasaki-tabinet.com/islands/article/wakuwaku_coupon

※YouTube「長崎県観光連盟公式チャンネル」

<https://www.youtube.com/watch?v=1EaMxQXXRYQ>



長崎しま旅わくわく乗船券 PR ビジュアル

○長崎県共催「五島市・新上五島町プレスツアー」の実施

10月26日（水）～28日（金）の3日間、長崎県東京事務所・大阪事務所と共催で、首都圏と関西圏のデジタルメディアを招聘し、五島市・新上五島町を巡るプレスツアーを実施しました。

今年は「守られる伝統、観光・移住に進化を遂げる五島列島をめぐる旅」をテーマとし、8月にオープンしたラグジュアリーホテルや、世界遺産を含む教会群の取材に加え、地域に根差したものづくり等の体験を紹介しました。

ツアー期間中は天候に恵まれ、島ならではの素晴らしい食と景色・体験はメディアの方に大変満足いただいたプレスツアーとなりました。

なお、プレスツアー参加者により執筆された記事は、12月から年明けの1月に

かけて各メディアにて掲載される予定です。

■実施期間

10月26日（水）～28日（金） 2泊3日

■主な訪問先

- 1日目) Sagara（昼食）、五島リトリートray、カラリト五島列島、黒瀬海岸、椿茶屋（夕食） 宿泊：GOTO TSUBAKI HOTEL（五島市）
- 2日目) あこう樹、桐教会、頭が島天主堂、マルゲリータ奈良尾（昼食）、船崎鯉鮎伝承館（五島うどんづくり体験）、矢堅目の駅、和処よかよ（夕食）、星空ナイトツアー（HOTEL AOKA屋上） 宿泊：HOTEL AOKA（新上五島町）
- 3日目) 鶴田商店（昼食テイクアウト）、大瀬崎灯台、高浜海水浴場、道の駅遣唐使ふるさと館、花笑みきくや、椿乃（リップクリームづくり体験）、JA五島がうまい

■招聘メディア（9社）

オズビジョン、時事通信、旅恋、TABIZINE、TOKYO HEADLINE、Hanako、マイナビニュース、まっふるマガジン長崎、LOVETABI



「カラリト五島列島」視察



「船崎鯉鮎伝承館」うどんづくり体験

○「長崎県総おもてなし宣言」に参画の皆様を取組を募集中

日頃から「長崎県総おもてなし宣言」のワッペン着用やステッカー貼付にご協力いただきありがとうございます。おかげさまで令和4年度上期は、ワッペン1,400枚、ステッカー60枚の配布依頼がありました。新規申請のほか、経年劣化による色落ちや破損等についても新しいものを送付いたしますので、お気軽にお申し付けください。

また、「ながさき旅ネット」のおもてなしページでは、ご参画されている皆様の取組や活用事例を公開しております。

掲載をご希望の方は、ぜひお知らせください。新規ご参画も随時承っております。【問合せ：情報企画部 岸川】

「おもてなし宣言」へご参画のみなさま、ありがとうございます！



ヒルトン長崎「調理・客室・バックヤードを含む全スタッフがワッペンを着用」



ラッキータクシー「プロの観光ガイドドライバーがご案内」



長崎原爆資料館「HPでおもてなしの取組みを公開中」

取組紹介：

<https://www.nagasaki-tabinet.com/feature/omotenashi>

ワッペン申請フォーム：

<https://www.nagasaki-tabinet.com/form/omotenashi/moushikomi>

○イギリスで行われるイベント用映像の撮影案件対応

9月28日（水）～10月2日（日）の5日間、イギリスからの撮影案件対応を行いました。

被爆樹木を中心に、淵神社や山王神社で撮影を行い、各種取材申請や現場立ち合いにて協力しました。被爆樹木の荘厳さや力強さに、撮影クルーの方々はとても感動されていました。

今回、撮影された映像は、イギリス国内の音楽イベントで使用される予定ですが、日本国内での放映も検討中とのことです。



撮影の様子

海外誘致

○オーストラリアにおける九州7県合同プロモーションの実施

10月11日（火）、13日（木）の2日間、シドニーとメルボルンにおいて、現地旅行会社を対象とした九州7県合同プロモーションを、当連盟が幹事となり実施しました。

シドニーでは20名、メルボルンでは18名に参加いただき、九州各県の観光連盟より魅力的な観光素材を紹介するとともに、今回の事業で造成した5つの九州周遊モデルコースを紹介しました。

参加者の反応も非常に良く、特に歴史や伝統文化、自然、日本食に興味を持たれ、アンケートでは8割以上の方が、一年後を見据えた九州を含む商品を造成したいとの回答をいただきました。

今回、合同プロモーションで築いた関係を、ファムツアーなど次のアクションにつなげるとともに、造成したモデルコースを今後の営業に活用し、新たな九州・長崎の商品が造成されるよう旅行会社に働きかけてまいります。



シドニー会場



メルボルン会場

○シンガポール旅行会社・メディア向け九州観光セミナー&商談会への参加

10月18日（火）、九州観光機構主催の「シンガポール旅行会社・メディア向け九州観光セミナー&商談会」が現地で開催されました。

現地旅行社・メディア13社を集め、九州からは当連盟も含め11の事業者と団体が参加しました。

当連盟では、国の水際対策の大幅緩和によるインバウンド需要の回復を見据え、シンガポール旅行会社との関係性の構築や、現地メディアによる九州の最新観光情報と、新たな魅力発信など誘客促進の一環として参加し、最新情報の提供及び現地旅行社の状況確認ができました。

今回の情報を基に、今後も現地旅行社に新たな九州・長崎の商品が造成されるよう働きかけてまいります。



九州観光セミナー



商談会会場

○在日中国人富裕層向けイベント開催

10月20日（木）、在日中国人富裕層に向けた、長崎県観光資源の情報発信及び関連企業からのインセンティブツアー誘致を図るため、佐賀県と連携し「日中国交正常化50周年記念・佐賀・長崎観光文化交流会」を銀座三越で開催しました。

中国国営企業の日本代表者等 40 名が参加し、Y. S. C 快運会社の陳代表から「長崎県は昔行ったことがあります、今回のイベントで更に長崎県と佐賀県の魅力を実感し、是非また訪問したいと思います」とのお言葉をいただき、また、中国太平洋保険サービス日本株式会社の謝副総経理からは「素晴らしいイベントでした。今後、社員旅行など佐賀県と長崎県を訪問していく予定です」とのコメントをいただきました。

当連盟では、今後とも様々なイベントで中国国内の大手企業とパイプを構築し、今後のインセンティブ旅行の候補地として長崎県の高付加価値で魅力的な滞在的観光を推進してまいります。



来賓との交流の様子



園田専務理事より閉会の挨拶

○福岡国際空港連携 中国旅行会社向け WEB セミナー開催

10 月 28 日（金）、中国市場におけるアフターコロナを見据えた BtoB 事業の一環として、福岡国際空港株式会社（FIAC）と連携し、福岡空港の既存中国路線都市及び新規就航を見込む中国都市にある旅行会社を対象に、長崎県観光情報紹介 WEB セミナーを開催しました。

セミナーでは、当連盟がパワーポイントや PR 動画で県内観光資源を紹介したほか、会員の観光事業者も関連施設の PR を行いました。

106 社から、合計 164 人の旅行会社関係者の申し込みがあり、常時、平均 100 人以上の方が視聴されました。視聴者のなかには、旅行会社に加えて、中国～福岡線に就航中または就航意欲のある航空会社の参加も見られ、中国人インバウンド客の回復に向けた有意義な取組であると好評をいただきました。当連盟では、今後も様々な手法で現地旅行社に新たな九州・長崎の商品が造成されるよう働きかけてまいります。



パワーポイントによる紹介



プレゼン参加者

○釜山国際観光展(BITF2022)への出展

10月13日(木)～10月16日(日)の4日間、当連盟と姉妹協定を結んでいる釜山広域市観光協会が主幹する「釜山国際観光展」が開催され、長崎県ブースを出展しました。

今回、本県の観光PRをはじめ、フォトジェニックなブースの装飾、長崎県産品が当たる抽選会などを実施し、本県への来訪意欲の向上に努めました。

個人旅行を含めた訪日旅行の全面解禁を受け、本格的にインバウンドの回復が見込まれることから、最新のトレンドや旅行客のニーズを把握しながら、現地観光展なども含めた効果的な情報発信を加速化させ、本県の誘客促進に努めてまいります。



長崎県ブースでの来場者対応の様子



授賞式の様子

【今後の行事予定】

11月15日(火) ～18日(金)	熊本県連携による修学旅行セールス (長野・新潟)	/国内誘致部
11月21日(月) ～22日(火)	マレーシア AGT 招請事業 (福岡・佐賀連携)	/海外誘致部
11月22日(火) ～25日(金)	世界遺産巡礼の道 FAM ツアー	/ "
11月29日(火) ～30日(水)	九州・沖縄観光連盟等連絡協議会会長会議	/総務部
11月29日(火) ～30日(水)	タイ旅游業協会招請事業 (佐賀県連携)	/海外誘致部
12月5日(月) ～7日(水)	4社旅ホ連合同キャラバン (関東、中部、関西)	/国内誘致部
12月12日(月) ～15日(木)	台湾旅行会社 現地セールス	/海外誘致部

※長崎県も10月11日（火）～12月20日（火）まで「全国旅行支援」を絶賛展開中です！！

【お問合せ】 一般社団法人 長崎県観光連盟

TEL : 095-826-9407 E-mail : nagasaki@ngs-kenkanren.com

会員専用ページ : <https://www.nagasaki-tabinet.com/houjin/report/membership>

▼ 公式インスタグラム更新中！フォローをお願いします ▼

（日本語版）

@ngs_kanko_official



*多言語版もあります。ながさき旅ネットから言語を選択して御覧ください。